



教育目標「志高く未来を拓き、豊かにたくましく生き抜く生徒の育成」
～賢く、豊かに、たくましく、そしてふるさとに愛着と誇りを～



天正の風

近江八幡市立安土中学校 学校通信

令和7年4月号

「4月、私がもらったエネルギー ～安土の自然と人～」

今年度から安土中学校長を務めることになりました山岡慶子です。近江八幡市での勤務は17年前に八幡西中学校に赴任したところから始まります。9年間教諭として生徒や保護者と深くかかわらせていただきました。その後、市の生涯学習課に在籍中は地域学校協働本部推進事業・家庭教育支援事業・青少年育成市民会議などで安土・老蘇学区の方のご協力も賜りました。昨年までの2年間は桐原小学校の校長をしていました。自然と歴史の豊かなこの安土の地で、縁あって出会った子どもたちのために誠心誠意尽力いたしますので、どうぞよろしくお願いいたします。

毎朝、安土の山々を見ながら通勤するようになり、学校に到着してまずするようになったことがあります。それは、中庭から竹林、山を一眺めし、深呼吸することです。意図して始めたことではありません。車から降りたとき、自然に目線と体が動きました。もちろん、校庭にあるであろう桜の木の開花状況が気になっていたこともありますが、それ以上に私の五感が爽やかなエネルギーを感じたからだと思います。重苦しくない、心が晴れるようなエネルギーというところでしょうか。芽吹いた草木の様子や竹林から聞こえる音や、吹く風が何と心地よかったのです。中庭に目をやると今は満開の桜で彩られていますが、これから巡ってくる季節にはどんな眺めになりどんなエネルギーを感じられるかと思うととても楽しみです。

この眺めを維持するために、多くの方がかわっておられることは想像に難しくありません。剪定作業は簡単なものではありませんから。でも、四季折々の楽しみがあるからこそ、またそうした景色を見せてやりたいという地域の方の想いも感じられます。

そして、登校してくる生徒とのあいさつも、1日のエネルギーになります。「校長先生の名前、覚えまして。」と返してくれた生徒もいました。私も、1日も早く、一人ひとりの生徒の名前や顔を覚えたいものです。



安土中学校の学校教育目標は、以下のとおりです。

『志高く未来を拓き 豊かにたくましく生き抜く生徒の育成』

～賢く、豊かに、たくましく、そしてふるさとに愛着と誇りを～

感動できる心、やさしく温かい心、折れないしなやかな心を耕し、自分とは違った価値観も認められ、困難なことに出会っても、工夫し、あきらめず道を探り続ける生徒を育てていきたいと思えます。

最後になりますが、これから毎月の『天正の風』で校長としての思いを書き綴らせていただきますので、是非ご一読ください。